



令和7年度

介護労働講習（実務者研修を含む）

実施期間 6月17日～11月25日

～私たちは介護のプロを応援します～

（公財）介護労働安定センター
長崎支部



掲載している写真・氏名等の個人情報につきましては、予めご本人の承諾を得て掲載しています。



修了おめでとうございます



修了者へ贈る言葉

皆さんと共に修了の時を迎え、とても嬉しく思います。

6か月の間、専門的なカリキュラムを受講し、実技の習得に取り組まれたことはたいへんなご苦労であったと思いますが、通信レポート・修了評価試験等は高得点の方が多く、皆さんが助け合いながら真摯に取り組まれた結果であると、敬意を表します。

この苦労を乗り越えたことは、大きな自信としてください。入講時、「介護」という未知の分野に対する不安と期待が交錯していたように思います。また、初対面の皆さんと共に勉強に集中するという環境に、戸惑うこともあったでしょう。

しかし、目標を共有する素晴らしい仲間達との出会いは、皆さんにとって何物にも代え難い貴重な財産となったことでしょう。これからもこの絆を大切に、お互いに切磋琢磨することを期待します。

介護現場では、利用者様の「自立と尊厳」を護りつつ、周りの人に感謝し、感謝される介護のプロフェッショナルとなるよう努力を続けてください。また、介護福祉士を受験する方々は、現在の熱い気持ちを持って学習を継続し、合格されることを願っています。

ご自身の心身の健康を保ち、日々、活躍されることを祈念いたします。

長崎支部職員一同



講

習

風

景



開講式

期待と不安が入りまじるなか
開講式を迎えました。



講義

介護の基本、認知症のメカニズム
など、毎日真剣に学びました。



生活支援技術

車いすの基本的な操作方法など
詳しく丁寧に学びました。



生活支援技術

実際に車いすに乗り、体験する
ことで感覚を覚えました。

講

習

風

景



生活支援技術Ⅱ

シーツのたたみ方など、ベッドメイキングの方法を学びました。



生活支援技術Ⅱ

ベッドからの安全な移動
移乗の介助を学びました。



生活支援技術Ⅱ

食事介助の注意点などを
実際に食べながら学びました。



生活支援技術Ⅱ

移動移乗・入浴・食事・排泄の介助など
たくさんの技術を習得しました。

講

習

風

景



医療的ケア演習

座学での講義のあと、たんの吸引や
経管栄養について演習を実施しました。



医療的ケア演習

たんの吸引の手順を一生懸命覚えました。



医療的ケア演習

経管栄養の手順も繰り返し
練習して覚えました。



医療的ケア演習

心肺蘇生法やAEDの
取扱いを習得しました。

講

習

風

景



介護過程Ⅲ 座学

事例をもとに介護計画の立案、作成をしグループワークや発表をしました。



介護過程Ⅲ 実技

衣服の着脱・杖歩行の介助など科学的根拠に基づいた介護技術を学びました。



介護過程Ⅲ 実技

何度も繰り返し練習し、介助の際の声のかけ方なども覚えました。



介護過程Ⅲ 実技

車いす介助の障害物の操作方法など実践に活かせる技術を習得しました。

講

習

風

景



グループワーク

実際の事例について改善点等の意見を出し、みんなで検討しました。



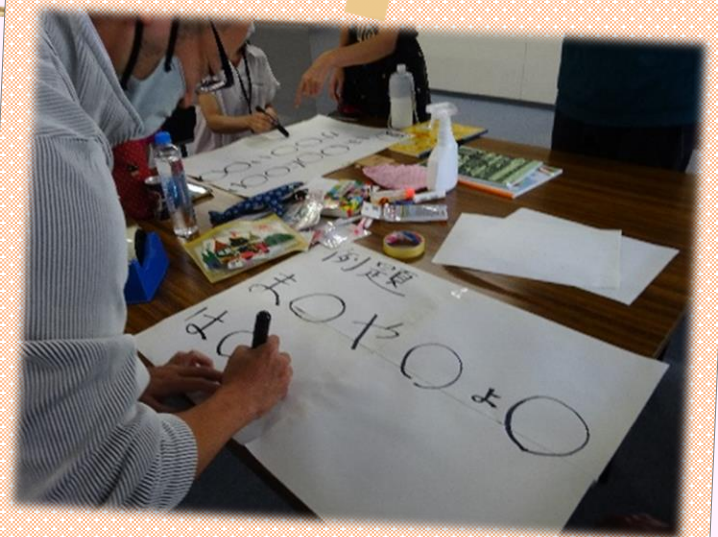
グループワーク

まとめた意見をグループごとに発表しました。色々な意見を聞くことができました。



レクリエーション技術

福祉レクリエーションについて目的や意義を学び、体験、発表をしました。



レクリエーション技術

歌、お手玉、ゲームなど楽しくにぎやかな時間となりました。

講

習

風

景



施設見学

実際に介護施設を見学することで、介護職として働くイメージが明確になりました。



施設見学

施設内を見学し、動線や人員配置などより詳しい働き方を知る機会となりました。



修了生講話

修了者より、介護労働講習で学んだことや就職後の仕事内容など、色々なお話を伺いました。



就職支援

ハローワーク職員の方より、就職に関することや履歴書の書き方などのお話を伺いました。



講

習

風

景



事業主講話

事業所の方から採用側が期待する人材
介護職としての心構え等をお話して頂きました。
直接質問もできる、有意義な時間となりました。



介護現場の実際

16ヶ所の事業所より、介護サービスや
事業所の特徴など説明して頂きました。
就職後のイメージをつかむことができました。



就職面接会

就職に向け、各事業所の採用担当者に
参加いただき、面接会を開催しました。



就職面接会

採用担当者より、業務内容や働き方について
も伺い、その後の就職につながりました。





講習を終えて



講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。

修了者の感想をご紹介します。

福祉の仕事を目指して、まずは勉強したいと思い受講しました。授業はわかりやすく、福祉に対する自分の考えがとても狭かったと感じました。

現役の方が講師で来られるので現場の状況や思いなども聞くことができ、とても参考になりました。

これからも、介護労働講習で学んだことを仕事に活かしていきたいと思います。

受講できて本当に良かったと思います。介護は大変そうというイメージが大きかったのですが、この6ヶ月の受講で困っている方々を笑顔にするお手伝いができる仕事だとわかり、介護職への思いが大きく変わりました。

そして、受講者の仲間と切磋琢磨できたことは、一生の財産です。

ひとつのチームとなって講習に取り組むことができたと思います。

座学の時間では、介護保険や様々な介護事業形態などを学ぶことができました。

利用者様の自立を多職種とのチームワークで支えるために、利用者が一番身近な存在であるべき大切な職種として、介護職を捉え直すことができました。

まだまだ不安はありますが、今後も日々研鑽を積んでいきたいと思います。

介護労働講習を受講し無事に実務者研修を修了することができました。

人に寄り添うことの大切さを学びコミュニケーションを取ることの重要さを感じました。

介護は「命」だと思います。介護職として働く中で「その人らしさ」を追及していきたいと思います。



就職先を訪ねて



田中 亜理沙 さん
令和6年度修了者



介護労働講習で学んだことは？

これまで高齢者や認知症の方と関わることがなかったので、知識を得てそこから現場にでたことは、良かったと思います。講習では介護技術もたくさん学びました。

利用者様に対する考え方や対応の仕方は、非常に勉強になり、現在の業務に活かされています。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

人の役に立つ仕事が出来たので、これまでは得られなかったやりがいを感じています。毎日色々なことがあって楽しく、食事があまりすすまない利用者様が、自分が対応し食べてくれたことに達成感もありました。

これからもっと経験を積んで、将来は介護福祉士の資格をとるつもりです。

講習内容などについての感想は？

医療的ケアの演習は大変でしたが、実際に現場で目にすると講習で知識を得ていて良かったと思いました。また、排泄の介助など、現場で不安に思うことも習得でき、更に、その後現場実習を経験したことで介護職員として働く心構えができました。

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護職員は年齢層も幅広く、利用者様は人生経験豊富なため、とても勉強になります。介護の仕事はチームプレイであり、また、利用者様やそのご家族と接することで、自分自身が日々成長していると感じます。

就職先には講習で共に学んだ仲間もおり、周りも仕事ぶりを評価してくれるので心強く、嬉しく思います。

介護は大変なこともあります。知識や技術を得て、介護の世界で一緒に頑張りましょう。



就職先を訪ねて



事業主さまから一言

社会福祉法人 新生会
特別養護老人ホーム望星荘
ユニットリーダー 宮本 亮 氏

普段の仕事ぶりはどうですか？

特別養護老人ホーム望星荘に入職されてから早くも1年が経過しました。田中さんは介護労働講習を受講されたためか、介護経験がないにも関わらず、すぐに仕事を覚えて2ヶ月目から夜勤までされています。

パッド交換のおむつの当て方など技術的な事や、利用者様にも優しく接する事ができており、安心して任せる事ができています。

また、介護業務だけでなく、普段の業務ではない仕事（観葉植物の管理やお尻拭きを使いやすくカットする等、誰かがやらないといけない地味な業務）を率先してやってくれる、まだ1年目とは思えないほど、今ではとても信頼できる職員の一人となっています。

この先、不安や悩みなどを抱える事もあるかと思いますが、一人で悩まず一緒に頑張っていきましょう。

望星荘を選んで来て頂き、本当にありがとうございました。

これから受講される方へメッセージをお願いします

介護の仕事は大変だと思っている方は多いかもしれませんが、需要が高く、専門的な知識や資格を取得すると、就職に困ることはありません。

講習を受講され、自身のスキルを高めていくことは、将来のキャリアにつながります。

興味を持たれている方はぜひ、一步を踏み出してみてください。

